

# JANOG34 Meeting アンケート集計結果

JANOG34ミーティング実行委員会

JANOG34 Meeting in TAKAMATSU

July 17-18, 2014

A close-up photograph of a bowl of Japanese udon noodles. The thick, white noodles are submerged in a dark brown, glossy sauce. A soft-boiled egg is placed on top of the noodles, partially covered by a generous amount of golden-brown, crispy fried onions. To the left of the egg, there is a pile of finely chopped green onions. The background is dark and out of focus.

# JANOG34ミーティング概要

Photo: 温玉ぶっかけうどん By [ume-y](#)

# JANOG34ミーティング概要 (1/2)

- 開催日程
  - 2014/7/16
    - チュートリアル(現地+WebEX)
    - BoF
  - 7/17-18
    - オリエンテーション、本会議、懇親会
- 出席者数
  - 本会議 (Meeting)
    - 545 名
  - 懇親会 (Social Event)
    - 359 名
  - オリエンテーション (Orientation)
    - 193 名
  - チュートリアル
    - 211名(現地93名、WebEX118名)
  - BoF
    - 90名前後

# JANOG34ミーティング概要 (2/2)

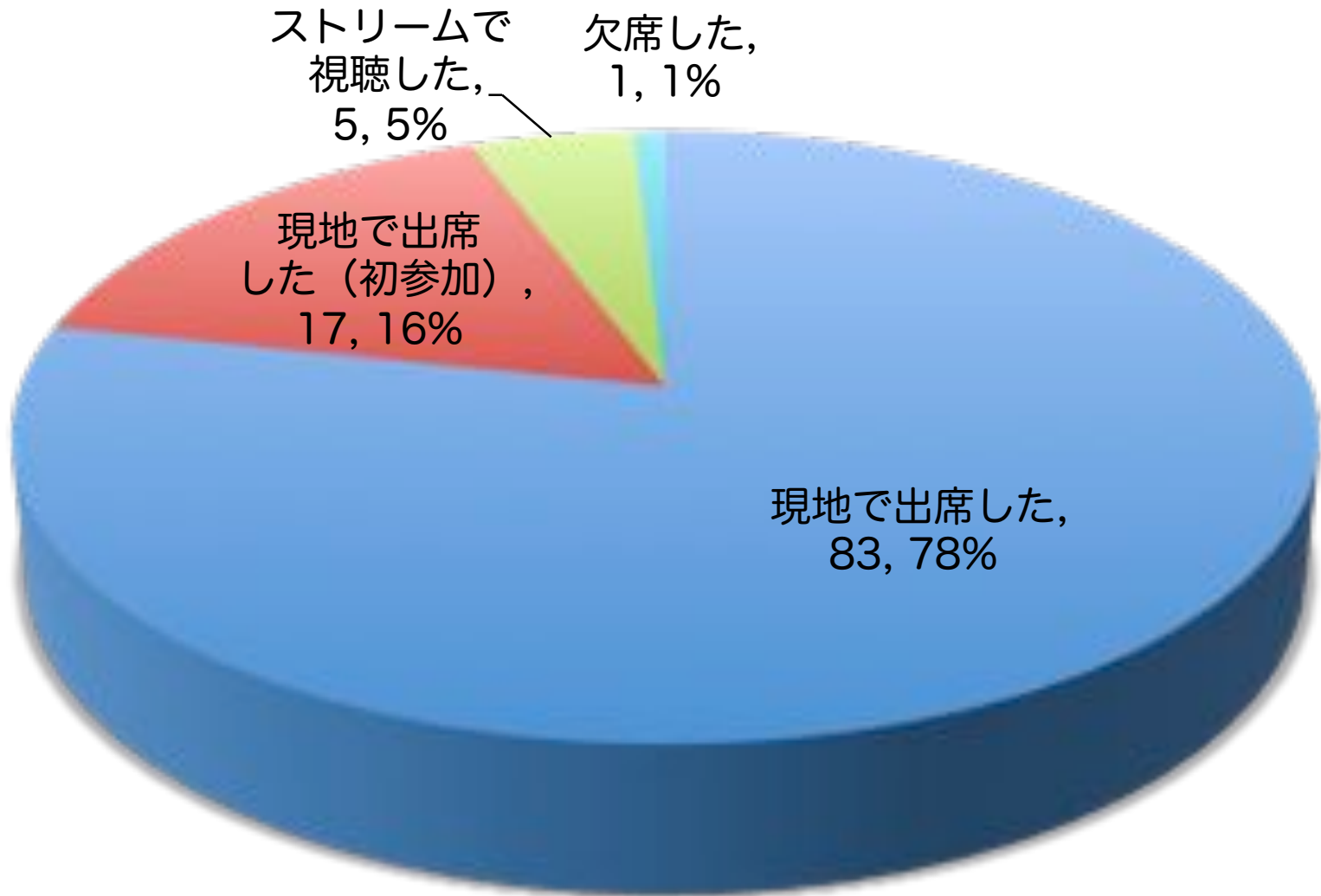
- ストリーム中継
  - 最大同時視聴数
    - 217アカウント
- 会場内Wifi環境
  - 最大利用数
    - 539台
- アンケート
  - 実施期間
    - 7/16 – 8/4
  - 有効回答数
    - 106件
  - 結果
    - グラフの凡例の注釈は、「回答内容, 回答者数, 全回答者数に占める割合」の順で記載しています。
    - フリーフォーマットの回答は、頂いたご意見を抜粋して掲載しています。



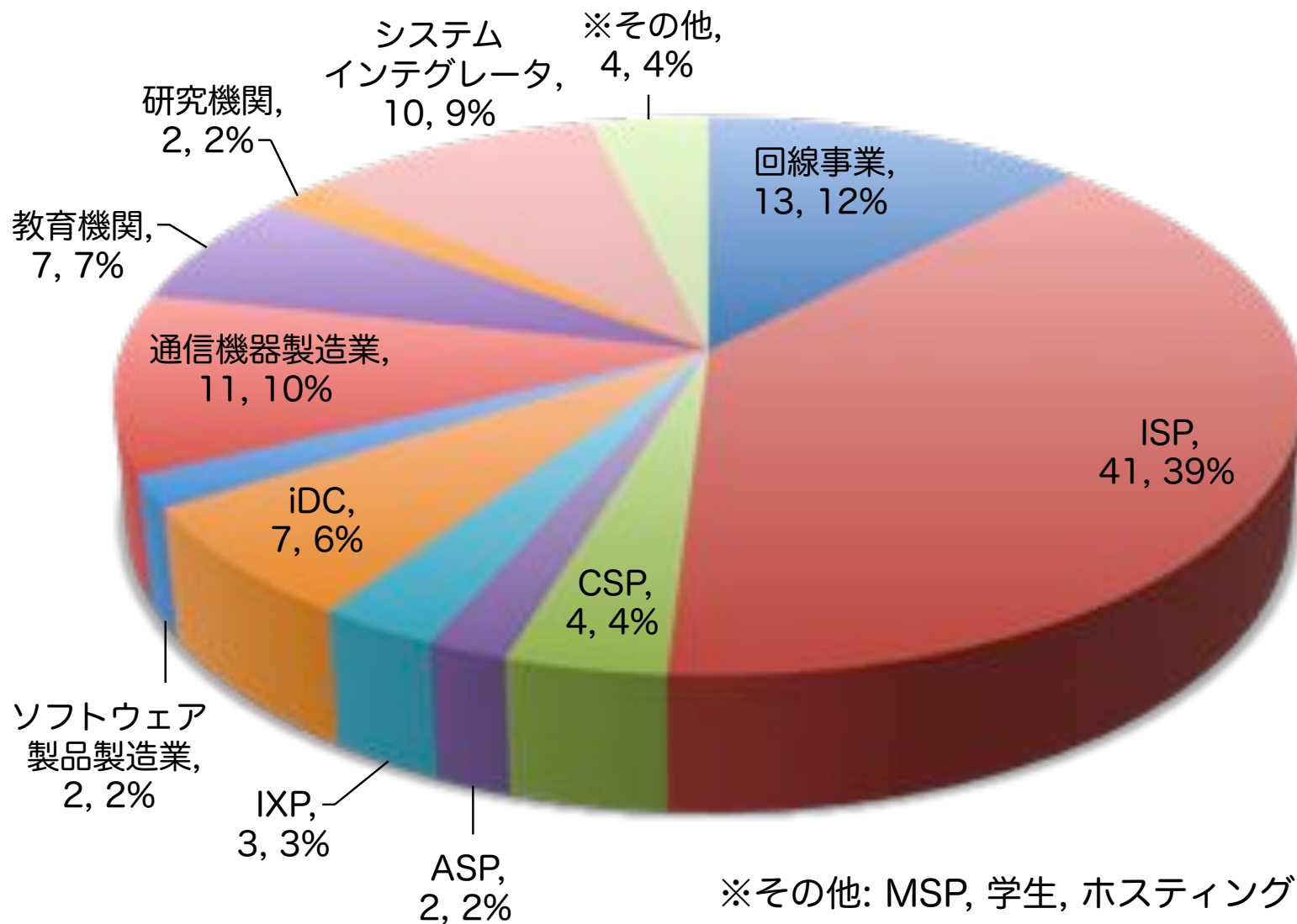
# アンケート回答者属性

Photo: not Kuririn By [torne](#)

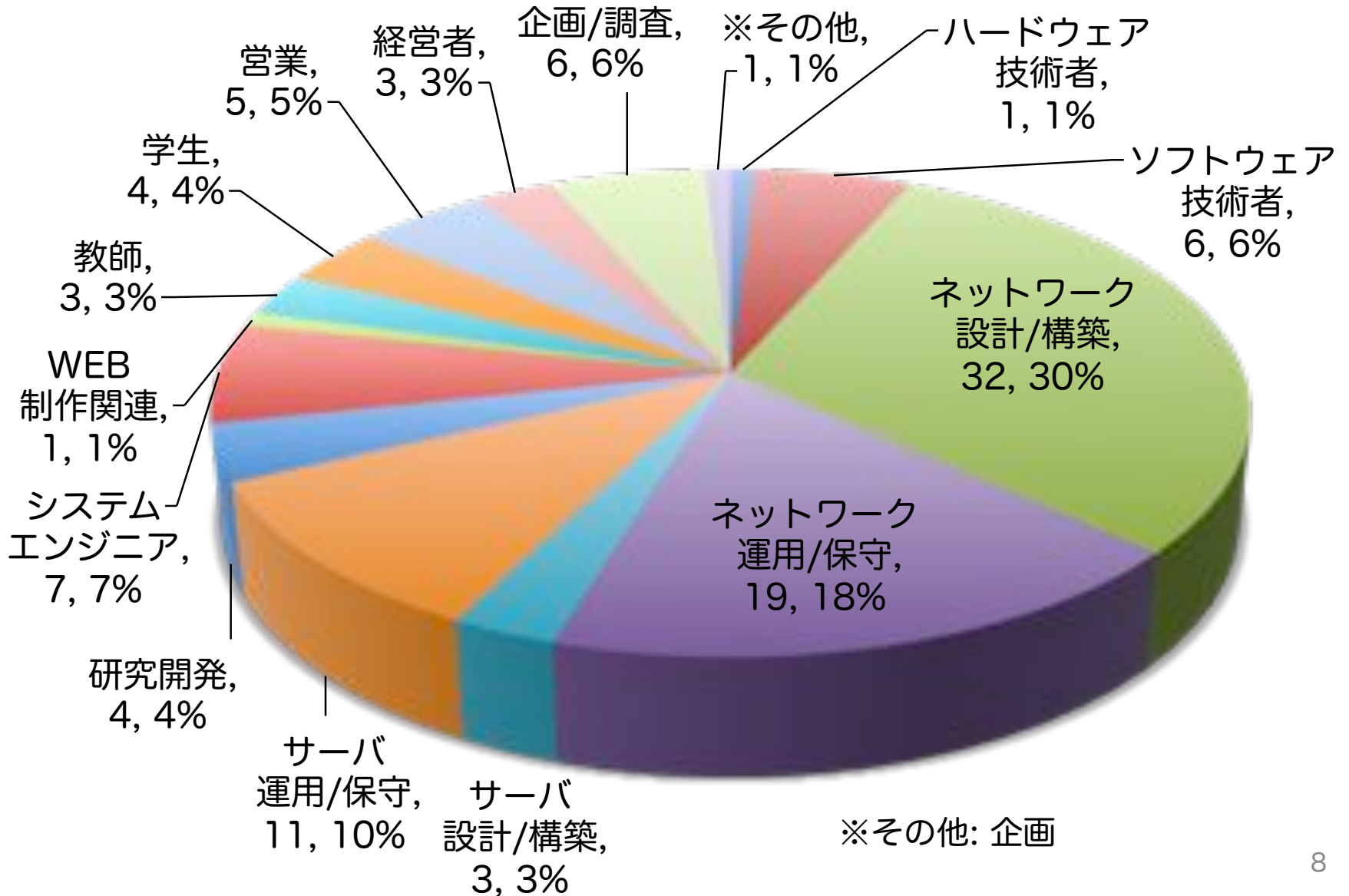
## Q1. 出席状況



## Q2. 回答者業種



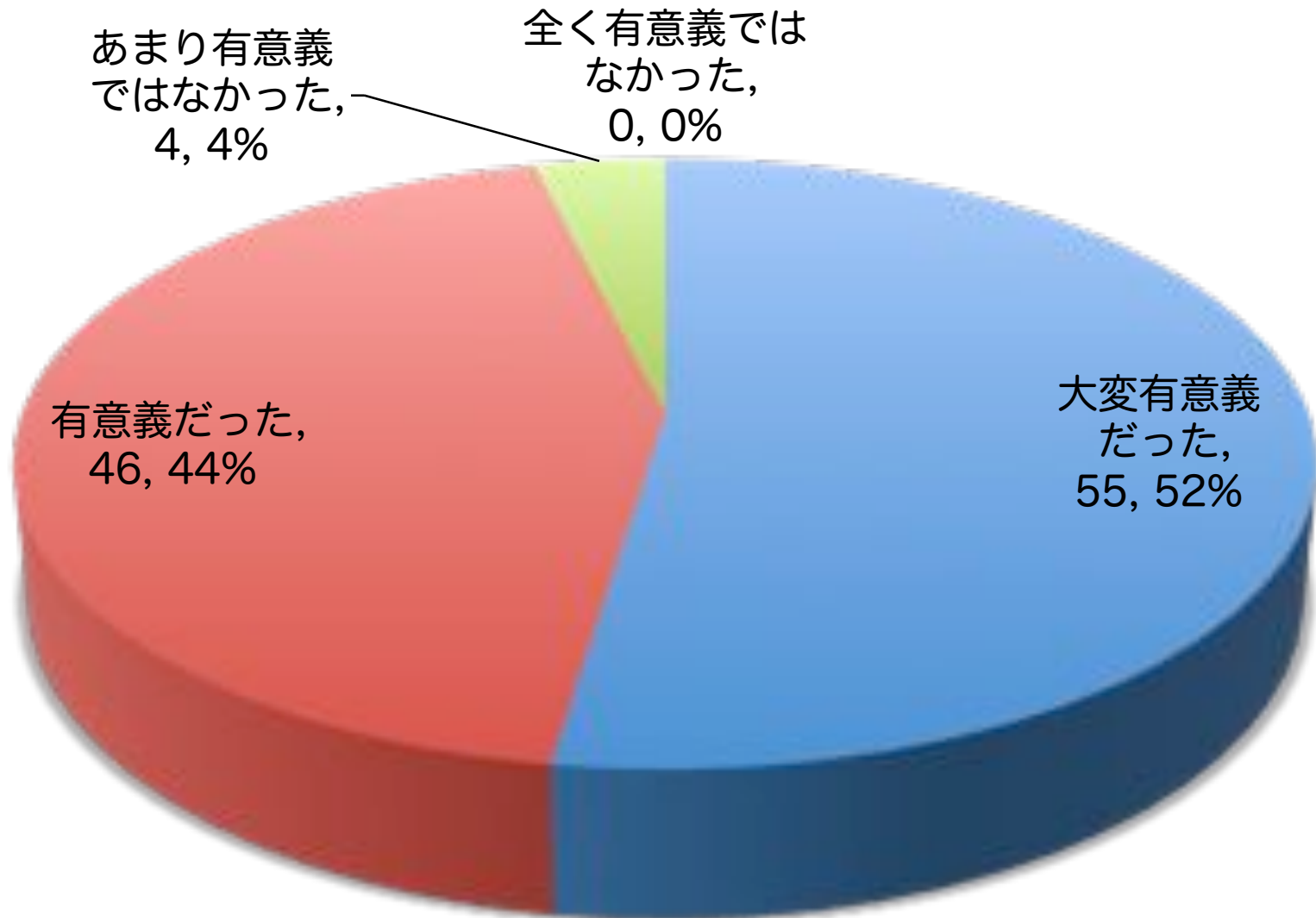
### Q3. 回答者職種





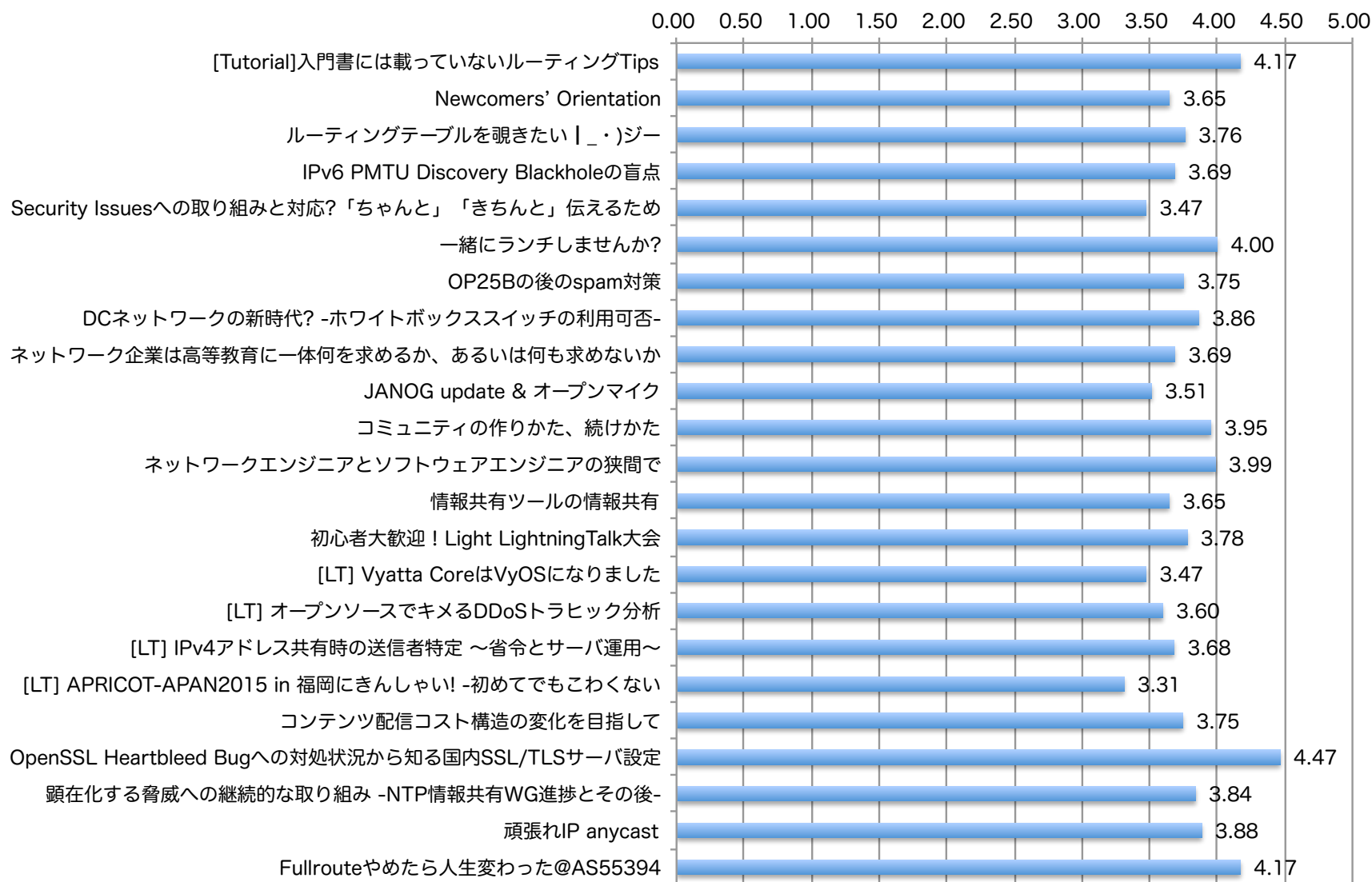
# プログラムについて

## Q4. ミーティング全体を通しての感想



# Q5. プログラム評価 (1: 悪い ~ 5: 良い)

## 出席者/ストリーム参加者のみ回答



## Q6. 各プログラムの感想、意見、 今後議論したい内容 (1/4)

- 1日目の発表者は懇親会で議論可能ですが、2日目の発表者、特に午後の発表だと、事後のディスカッションを行う時間が少ないように思います。2日目終わった後もFarewell party のような形式で会合を持つと嬉しいです（前日の懇親会の予算が余ったときの投入場所として利用すると運営側も嬉しいのでは？）
- ソフトウェアの話が非常に興味深かったので、もう少しいろんな会社の事例や、便利なツール、ソフトウェアモジュールの紹介があればいいなあと思います。
- 配信無しのLTがずっと開催されるといいなと感じました。
- 平行セッションを実施してもっと多彩なテーマを扱ってもらえればうれしいです。
- IJ須賀さんのプレゼンがダントツでよかったです！
- どのプログラムも興味深いものでした。幅広い分野の発表を聞くことができ面白かったです。
- テクニカルなものよりもチュートリアル的なものが多かったため、もう少しテクニカルなプログラムが増えてもよいと思いました。

## Q6. 各プログラムの感想、意見、 今後議論したい内容 (2/4)

- オープンマイクでjanogに対して、もっと参加しやすい環境をつくったほうがいいという意見がでました。大賛成ですが、その方向ばかりに目を向けてしまうと、言い方が適当ではないかもしれませんがjanogが軽くなる気がしています。janogからは、毎回たくさんの刺激をもらっています。バランスをとりながら進めていく必要があると思いました。
- 「混ぜる」がテーマだったと思いますが、そういう意味では、上下のレイヤーだけでなく、同じようにネットワークをやっている各団体の紹介や、実際にそれらの中の人々が登壇してのプログラムがあってもよかったか？と思いました。（人脈的にも必要なことなので）
- 「Security Issuesへの取り組みと対応」はちょっと消化不良に感じた。テーマ通りならば、セキュリティ系の関係者（JPCERTとか）を読んでパネルにしてもよかったかなと思いました。
- 「ネットワーク企業は高等教育に一体何を求めるか、あるいは何も求めないか」が大変興味深かったです。視点が全く異なっている学生・若者と年配者がお互いを理解し合う良い場だったように思います。せっかく盛り上がっていたので途中で切らずに時間を押して続けても良かったのではと思っています。

## Q6. 各プログラムの感想、意見、 今後議論したい内容 (3/4)

- “例えば、自動化などの運用効率化、DC内ネットワーク、社内ネットワークの話をもっと聞きたいと思いました。”
- “試験ネットワークの目的が今ひとつ明確ではなかったと思う。ユーザ視点での課題を洗い出すための環境であれば、jano34 ネットワークは用意しないで試験ネットワークで生活させないとほとんど使われないから洗い出しにならないと思う。とりあえず触って感想聞かせてでは、ラボでの試験と大差ないのかなと思いました。LA/org の手間のわりに、効果が？と感じていました。あと、ここで得られた知見は JANOG comment とかにまとめられると良いかも知れませんね。IETF v6ops WG へのフィードバックはとても素晴らしいと思いました。”
- “JAIPAと仲良くしたらいいかなあ。。。一緒にワーキンググループでも作りますか？”
- 希望としては、議論の分野を何とかグルーピングをし、どういう分野でどういう議論がなされているか、なされてきたのか、全体を俯瞰的に把握できるようなものがあると嬉しい。特に技術的な分野での議論の変化、今話題のトピックがわかるのがうれしい。不慣れな分野でも、興味を持ったところに自ら参加していくきっかけにしたい。”

## Q6. 各プログラムの感想、意見、 今後議論したい内容 (4/4)

- 今回は教育についてのプログラムがあったように、キャリア形成の議論があると面白いと思いました。ずっと運用に携わっている人もいる一方で、転職や異動で新たに関わるようになった人もいると思うので。
- Newcomer'sのセッションなどは2.5日の最初に回し、初日の午後に行ない、BoFなどを2日目の最初に行って空気を暖めると本会議も盛り上がるかも、と感じました。
- 具体的な製品名やメーカー名、手法などを隠さず発表して。批判ではなく事実を共有することが目的で。（もちstream配信は停止で）
- 質問者は質問を整理してからマイクの前に立ってほしい。何を言いたいのか、聞きたいのか。今回は特にひどかったように思う。
- フルルートをやめるメリットは非常によくわかり、勉強になったし、有意義だった。続けている事業者からは、続けるメリットややめるデメリットのコメントをもう少し聞きたかった。
- 個人的にはサーバ周りの話や運用ポリシーの話が増えると会社的に参加しやすくなって助かります。
- セキュリティやAbuseに関してJanogならではの切り口でプログラム化いただけると興味あります

## Q7. チュートリアル・BoFの感想・意見 (1/3)

- チュートリアルがある程度の前提知識と運用経験があることを前提としている内容だったので、辛かった人が多かったのではと心配しています。前提知識がある私にとっては、実践的で勉強になりました。
- 話しやすい雰囲気良かったです。いつもは発言しないような方々も議論に参加することができていたように思います。
- BoFについては、もう少し時間がほしかった印象。聴きたいBoFが複数あったため。
- チュートリアルのよかった点: ルーティングはあまり関わりがなく、チュートリアルを聞く意味があるのかと思いつつ、とりあえず聞いてみるくらいで聞いたのですが、説明がうまく、興味を持って聞くことができました。
- チュートリアルの悪かった点: Webサイト上で裏プログラムのようになってしまっていることがよくないと思いました。
- BoFのよかった点: JANOG34 Meetingを楽しむ準備を一緒にしませんか？に参加したのですが、新しい知り合いができたのが良かったです。

## Q7. チュートリアル・BoFの感想・意見 (2/3)

- BoFというものに参加すること自体初めてだったのですが、自分の興味のあることをBoFのテーマとして応募するべきだと思いました。
- 少人数で同じ興味を持った人が集まるBoFが議論が盛んで盛り上がった感。できれば毎回行ってほしい。
- BoFは、隣のところの音が大きいと聞こえづらい・話しづらいところがあったので改善されるとうれしいです。また、クローズドができるといいなと思いました
- BoFに参加したが、人数が多く、前で話をしている方の声が後ろの方に座っている者には聞こえずらかった。マイクを使ってもいいのでは。もしくは、他のBoFと離れた場所なら声が聞こえるかも。
- チュートリアルがいきなりBGP運用の話だったりして、BGP運用の現場に馴染みが無い人からすると、場違いな印象を受けてしまうかもと感じた。
- Peering (川村さん) のセッションに参加しました。エンジニアではないので技術的な内容はわからない部分が多かったのですが、内容的に面白いサブセッションが多く、とても興味がわく内容ばかりでした。ここでしか聞けないような現場の生の話を聞ける醍醐味を実感し、今思えば本会議よりも有意義な時間だったかもしれません。

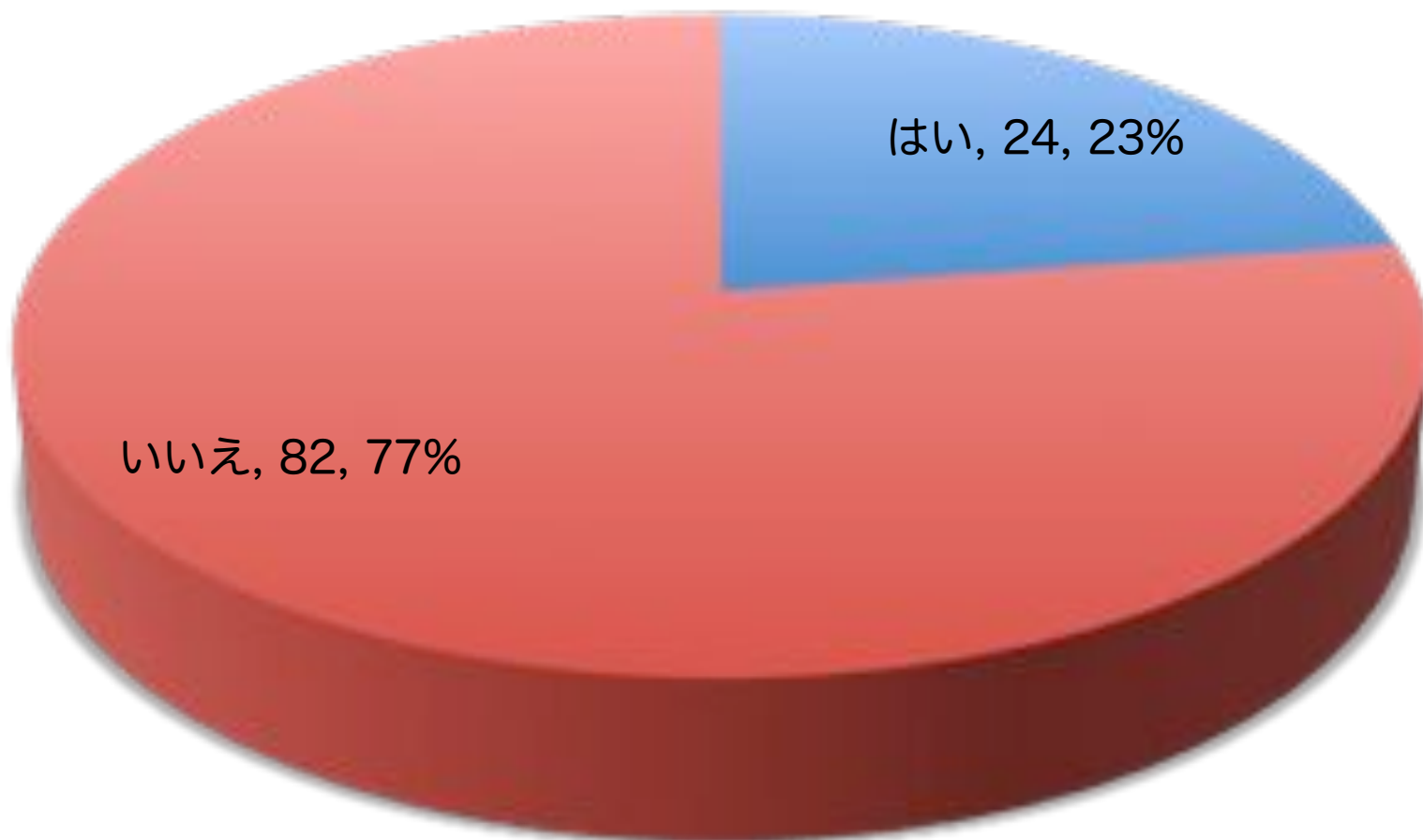
## Q7. チュートリアル・BoFの感想・意見 (3/3)

- BoFの悪かった点は、会場が狭く、隣でのディスカッションが盛り上がっていると、自分のいるセッションが全然聞こえないという点でしょうか。次回は部屋ごとに分けるなど期待しています。（逆に途中参入がしづらくなるかもしれませんが）
- 本会議のプログラム内に組み込んで欲しい
- BoFは少人数で色々な方のざっくばらんな意見が聞けてよかった。ただ数が多く他にも参加したいのが沢山あったので最終日にもやっていただけたらさらに良かったかな
- 本会議よりも気軽に且つ実際の業務に即した意見が活発になされており、大変有意義な時間でした。ただ、1つの会場で複数のBoFを開催するのであれば、もう少し工夫しないと話が聞き取りづらい。次回以降も時事ネタのBoFを希望します。
- ホワイトボードを前にして皆で意見を交わすと言うのは新鮮でした
- ルーティング初心者ですが、もう少し初級者向けのチュートリアルがあると嬉しいと思いました。

A person is sitting at a desk in a room with wood-paneled walls, using a computer. A professional video camera on a tripod is positioned in front of the monitor, which displays a blue screen with text and a small video feed. The person's hands are visible on the keyboard and mouse. A large, black, multi-lens camera rig is mounted on the desk in the foreground. A red chair is visible in the background.

# ニコニコ生放送について

## Q8. LTでニコニコ生放送を視聴した



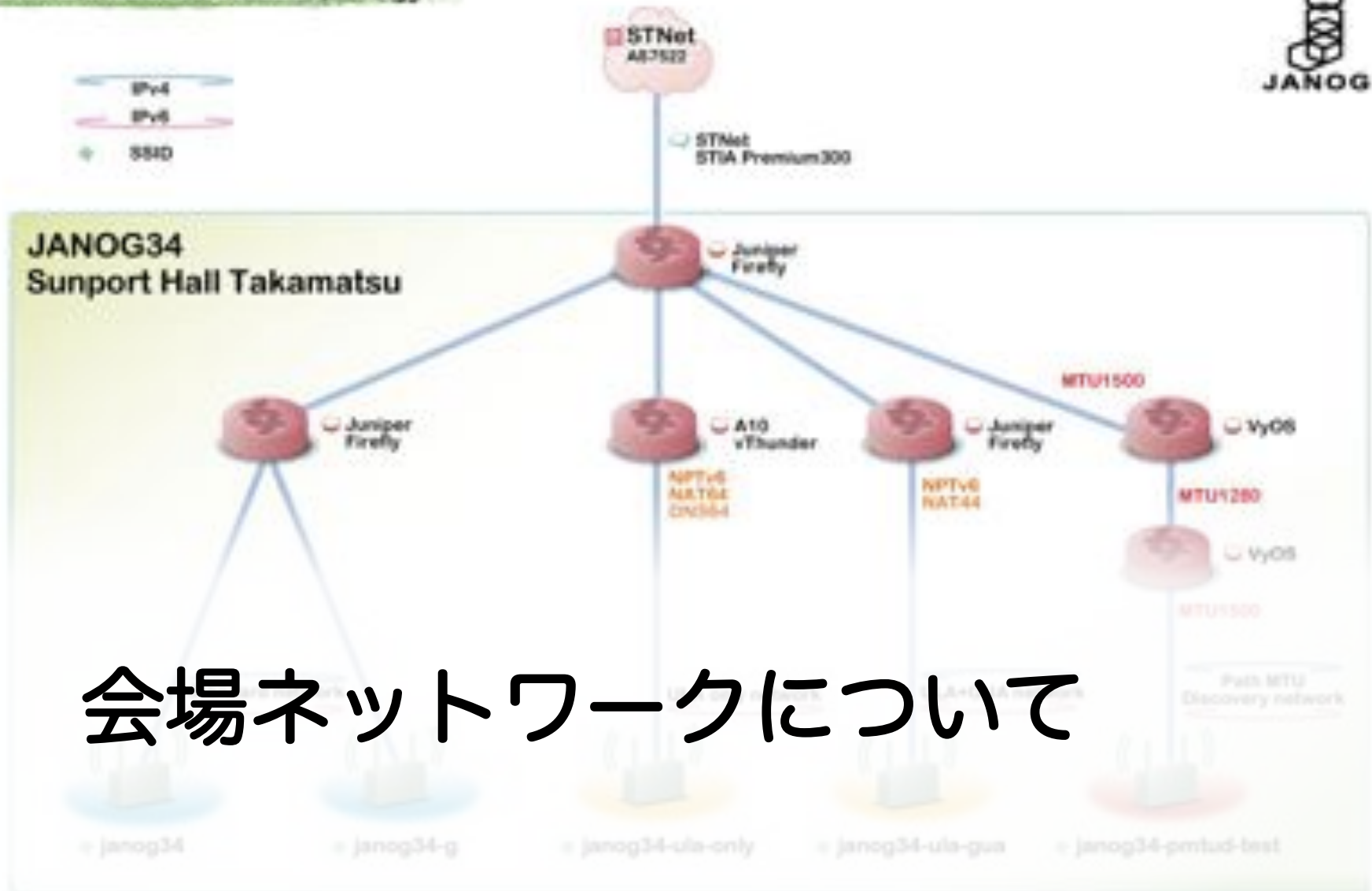
## Q8. ニコニコ生放送の感想・意見 (1/2)

- ツイッターの代わりにいいと思った
- 楽しかったです。今後のミーティングでLightningTalk以外でも中継を希望します。
- コメントからの質問などもピックアップできるとよいとおもう
- スライドの文字が崩れていて見づらかった。Ustream のほうが画質はよかった。
- コメント機能は見ていて面白かったです。ただ、コメントに目を取られがちな気も少ししました。
- 会場にいたため、利用しませんでした。
- ニコニコ生放送をするのであれば、会場でも大きい画面で出しておくによりコミュニケーションが活発になると思います。
- また、すべてのプログラムで、Twitterのハッシュタグでの検索結果のストリームを大きい画面で出しておく面白いと思います。Twitterのように公開された場所では問題があるということでしたら、IRCやSlackのようなツールを使うのが良いと思います。

## Q8. ニコニコ生放送の感想・意見 (2/2)

- イントラネットの接続規制に引っかかったため見ませんでした。
- コメントが気になってプログラムに集中できない
- "見ている人の反応がリアルタイムでわかるので、おもしろい。
- 見てる人も反応しやすい（敷居が低い）のではないかな。
- ちょっと途中不調だったのが残念。個人的には無理にがんばらなくてもUstがあれば十分な気がします。
- Ustreamはかなりいろいろなデバイスで見られるので、それだけでもよかったのでは？と思いました。（ニコ生を使う理由を見てませんでした）
- ニコ生嫌い。煽り型のコメントは議論の役に立たない。

## JANOG34 Network Topology



会場ネットワークについて

## Q9. 会場実験ネットワークの感想・意見 (1/3)

- SSID: janog34しかつかっていませんが、一度も切れなかった事など快適だったです。
- IPv6 ULA利用などの利用率やフィードバックがあれば公開して欲しい
- GREがとおらない？
- よかったです。でもjanog34以外は使わなかったなので、負荷が高いようであれば無くてもいいのかなと思います。
- “PPTPが通らなかった。時々つながらなかった。
- 速度が速くてよかった。
- janog34にしか接続してないが、終始安定稼働していてよかった。
- 会場ネットワークは、実験ネットワークはわかりませんが、通常のネットワークは安定していて、とてもよかったと思います。
- 安定していて使いやすかったです。実験ネットワークは残念ながら使いませんでした。
- YoutubeやStreamingなどをFilterしていたようですね…。正直、あけておいてほしかった…。
- 毎度のことながら、大変ありがたく利用させて頂いております。ありがとうございました。ほぼ問題無く使えておりました。

## Q9. 会場実験ネットワークの感想・意見 (2/3)

- 普通のネットワークは廃止して、全員が実験ネットワークにつながるようにするのが良いと思います。
- 今後必要となるULAを体験できたことは大きいと思う。
- 実験ネットワーク作るなら会場ネットワーク要らないと思います。
- 無線LANが使えるのはとても有り難いです。ですが、必ずしも必要というわけではないので無理のないようお願いします。
- 無線LANも確保されていてよかった。場所の都合もあり仕方ないですが、電源が一部のスペースしか確保されていなかったのが残念。
- 安定度は高かったと思います。不要では？という意見もありましたが、やっぱり会場ネットワークがあると助かります。
- janog34だけを使ってました。安定していて助かりました、ありがとうございます。実験をしたのであれば、クロージングor後日にその結果が知れると楽しいかとおもいます。
- LenovoのMiiXと相性わるかったのかぶつぶつ切れました。携帯は問題なし。
- 会場にいただけで実験にも参加でき、実際に触ってみると見えてくるものもあったので良かったと思います。

## Q9. 会場実験ネットワークの感想・意見 (3/3)

- 会場はキャリアの電波が入らなかったなので、会場内無線LANを提供して頂けたのは助かりました。
- 今回はまったく不都合なく使えたので助かりました。展示ブース付近でも非常に安定しており、出展社としてもありがたかったです。
- 安定していて良かったと思う。スタッフに感謝。また会場ネットワークが不要とかの発言があったが、是非続けて欲しい。（ネットがあるから今の参加率なのかも）
- NWはややつながりにくかったが、端末側の問題かもしれない。
- 普段利用出来ないネットワークが試せて良かったです。LAのみなさんおつかれさまでした。
- 会場内でネットが使用できるのは、色々な用途で活用できるので非常にありがたいと感じました。
- 会場の前面部にでもSSID/PWを表示しておいて頂けるとありがたいです。途中から参加したのでどこに書いてあるのか見つけれませんでした。
- 実験ネットワークは試みませんでした。day0から最後まで大変安定していて快適でした。ありがとうございました。
- 安定していた。電源タップありがたかった。



全体について

# Q10. ミーティングの情報発信について (1/2)

(ML/Web/Twitter/Facebook/参考資料/プログラム紹介等)

- 「いいね」ボタンは発表の期待度の優劣がついてしまい、ちょっとビビってしまいました（誰も押さないかと思って...）
- MLの方が活発だけど、入りにくいのではないかな。
- JANOG ML にも入っていない参加者もいるようです。そのような方々にリーチする何か (FB, twitter がそうだと思いますが) はあってもよいような気がしました。
- 発表資料に英語版があればよいと思いました。JANOGの活動を世界にアピールできますし、会場まで足を運んでくれた外国の方の理解も深まると思います。
- 今回、事前であまりチェックをできておりませんでした...
- 16日のイベントをもっと大きく取り上げていいと思いました。
- TwitterやFacebookで情報発信しているのは良いと思います。今後も続けていただけると助かります。
- 事前資料がかなり揃っていて良かったと思います。
- これ以上ないというくらいに充実しているのではないのでしょうか。

# Q10. ミーティングの情報発信について (2/2)

(ML/Web/Twitter/Facebook/参考資料/プログラム紹介等)

- ふだんの議論と、ミーティング情報がごっちゃになりやすいので何か区別されてわかるものがあるとよりよくなるかと思います。
- 分かり易くて良かったと思います。
- 資料のアップデートのタイミングがわからず、知らぬ間に資料掲載されているケースがある。
- いろいろな媒体、切り口で紹介してくれるのはワクワク感がたかまってよかった。
- もう少し資料を公開して。Webのプログラム表にサブ会場か本会場かの区別を付けて。
- 気のせいかわTwitterやFB等事前の盛り上がりがあまり...あまり計算せずバリバリつぶやいても良いかも？
- JANOG updateに関しては、早めに公開してもらえるとうれしかった。  
(出張報告に必要だったので)
- Janog34トップからストリーミングの入り口がわかりにくかったです。見落としていたら申し訳ありません。
- 「資料の公開があつたらもっと議論に入りやすいのに」とおもうセッションが多かった。(背景や技術が複雑なものはスッと頭に入らない。戻って何度も見たい) 2週間たってもスライド出ないとかなんなの。 . . .

# Q11. 良かった点、これからも続けて欲しい点、今後に向けての改善点など (1/4)

- 事前資料を必ず必ず出しようにしてほしい。普段触れていない分野の話を会場でいきなり聞いても理解できないため、事前資料で予習し、会場で聞いた話を理解し、職場に何かしらの成果を持って帰る必要がある。
- 運営の皆様、本当にお疲れ様でした。実行委員会の皆様にはとても気が利く方が多く、講演者も発表に集中することができました。すばらしいチームですね。羨ましいです。
- ルーティングのトピックが少なくなってきた印象なので、もう少し増やしてほしいです。
- ホワイトボックスSWの話がよかった。
- 小さい会場であれば、発言もしやすいので、パラレルセッションはやっぱいいなと感じました。
- 今後も継続してミーティングに参加したい。正社員という立場ではあるものの、基本的に派遣扱いで他社で業務をしているため、2.5日（実質3日間）連続して休暇を取得するのがなかなか難しく、2日間に収めるか、0.5日を前日ではなく、後日に持ってきてもらえると参加できるのになーと思ってたりします。

# Q11. 良かった点、これからも続けて欲しい点、今後に向けての改善点など (2/4)

- いろんな方々とお知り合いになることが出来ました。継続していろんなレイの方を混ぜていただきたいですね。
- 海外からの応募が増えるとよりよいと思いました。通訳なしの英語セッションが1つくらいあってもよいと思います。
- 是非参加していきたいです。
- 参加したいと思います。九州ですがホストもやってみたいと思いました。
- 継続して参加したいですが、地方開催の回は自分のチームからは1名しか参加できないため、登壇者にでもならない限り、参加できる可能性は低いです。。。自分のチームがWAN側とあまり関係がないためですが、なんとか複数人参加できるようにしていきたいです。。。
- 質問者には、建設的な口調で登壇者へ質問いただきたいです。
- スタッフの皆様、お疲れさまでした。初参加させた新人くんも、楽しんで、興味を持ってくれたようです。
- 仕事の都合がつけばぜひとも参加したいです。
- 駅からも会場が近かったのでよかった。今後も駅近くの会場が望ましい。
- ストリーム非公開が多いのが残念。そういうものはJANOG以外で個人的に人を集めてやればよいと思う

# Q11. 良かった点、これからも続けて欲しい点、今後に向けての改善点など (3/4)

- 今回のミーティングはゴミ箱が見つからず苦労しました。また、ドリンクコーナーもすぐなくなってしまったため、自販機の場所などがわかりやすいとうれしかったです。
- 7F会場での発表のときに、マイクのせいなのか、聞きづらいところがあり、残念だった。発表者には少しゆっくり目に話をしてもらえるとうれしいし、マイク環境も改善して欲しい。
- 今後も継続して参加していきたいです。
- 続けて参加するとより理解が深まりそうなので今後も参加したい。
- エンジニアではないこともあるが、初参加のJANOG33に比べ、今回は内容的にも理解が難しいセッションが多く感じた。ただ、BoFに参加していろいろ興味深い話を聞いたのはよい経験になった。プログラムの構成や順序などはスタッフの方々の大きな悩みでしょうが、2.5日の中でよい段取りで作成してもらえると期待しております。
- 懇親会会場があ的人数では狭かったかと。地元の高校生や学生が参加したのは良かったが、NOGなのでNOG的な話題を中心にして欲しい。高校生向けや学生向けは有り得ない（やるならサブや別途で）。

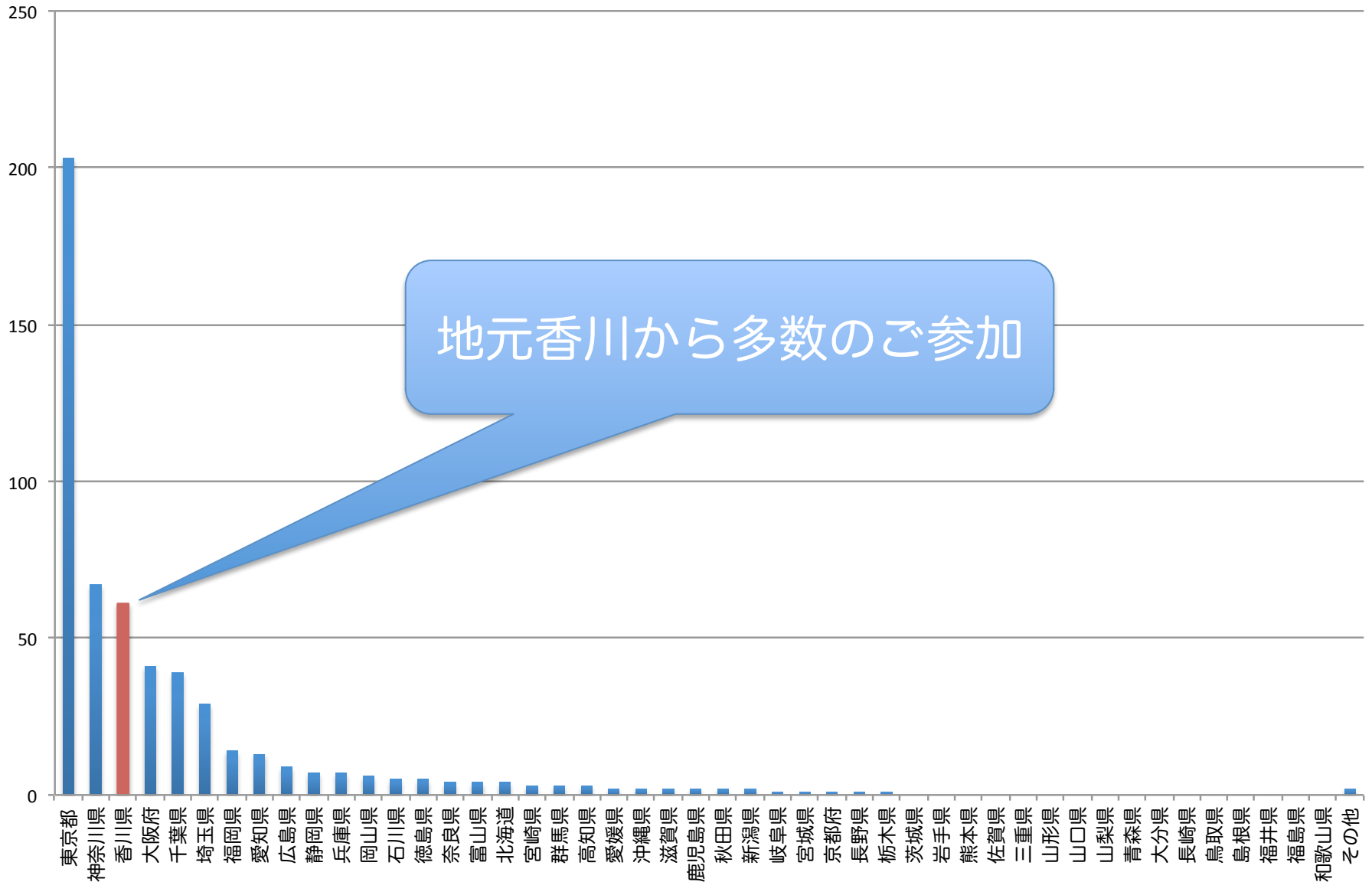
# Q11. 良かった点、これからも続けて欲しい点、今後に向けての改善点など (4/4)

- 運営がスムーズで非常に素晴らしかったと思います。
- 初心者LTやランチ企画等初心者が参加しやすいプログラムが増えるといい
- 現地に行けないので、MLと定期ミーティングの間を埋めるものがほしい。
- 懇親会は、（食事はおいしかったけど）ちょっと短かったですね。  
2.5daysにするのは賛成です。
- 良かった点: 会場の設備が良かった(席にテーブルがあった！)。会場に電源席があったのが良かった。会場は携帯電話が圏外になったのが良かった(緊急呼出がかかってこないで集中して受講できた)。地方開催がよかった。
- 改善の期待: 休憩時間の配分をご考慮お願い出来ますか(プログラム連続はつらい)。
- スタッフのみなさまへ: すばらしいミーティングでした。お疲れ様でした！！
- いままで以上にいろいろな人と知り合えた。現地まで足を運んだ甲斐があった。「中継あるからリモートでいいや」というひとが増えている中、たとえばBoFのような「現地参加の価値」を高める工夫を続けてもらえたらうれしいです
- sshのストーリーミング。中断が多すぎる。

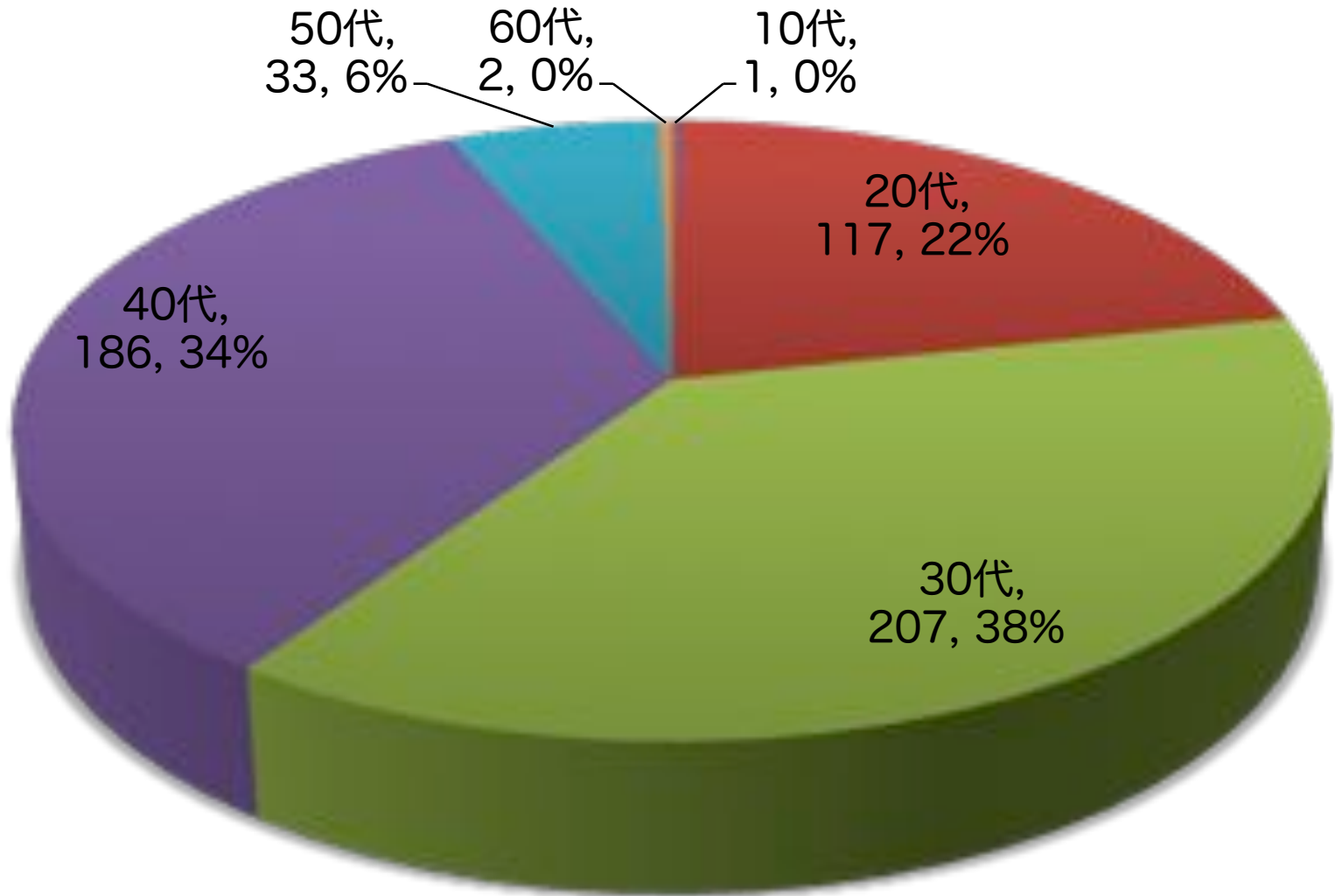
## [参考] JANOG34ミーティング 事前登録状況

※JANOG UPDATEでの報告内容と同一です。

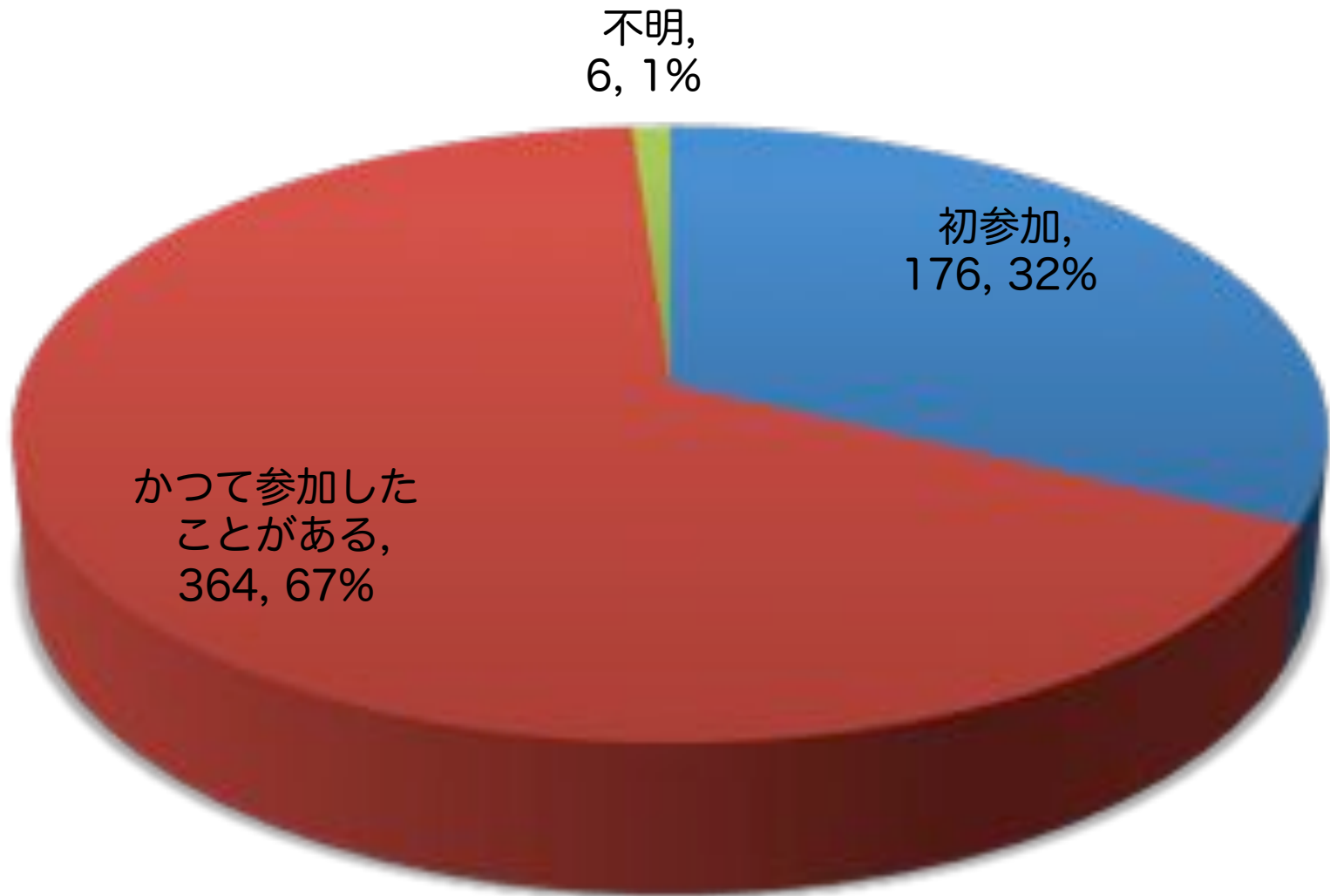
# 参加登録者 居住地域



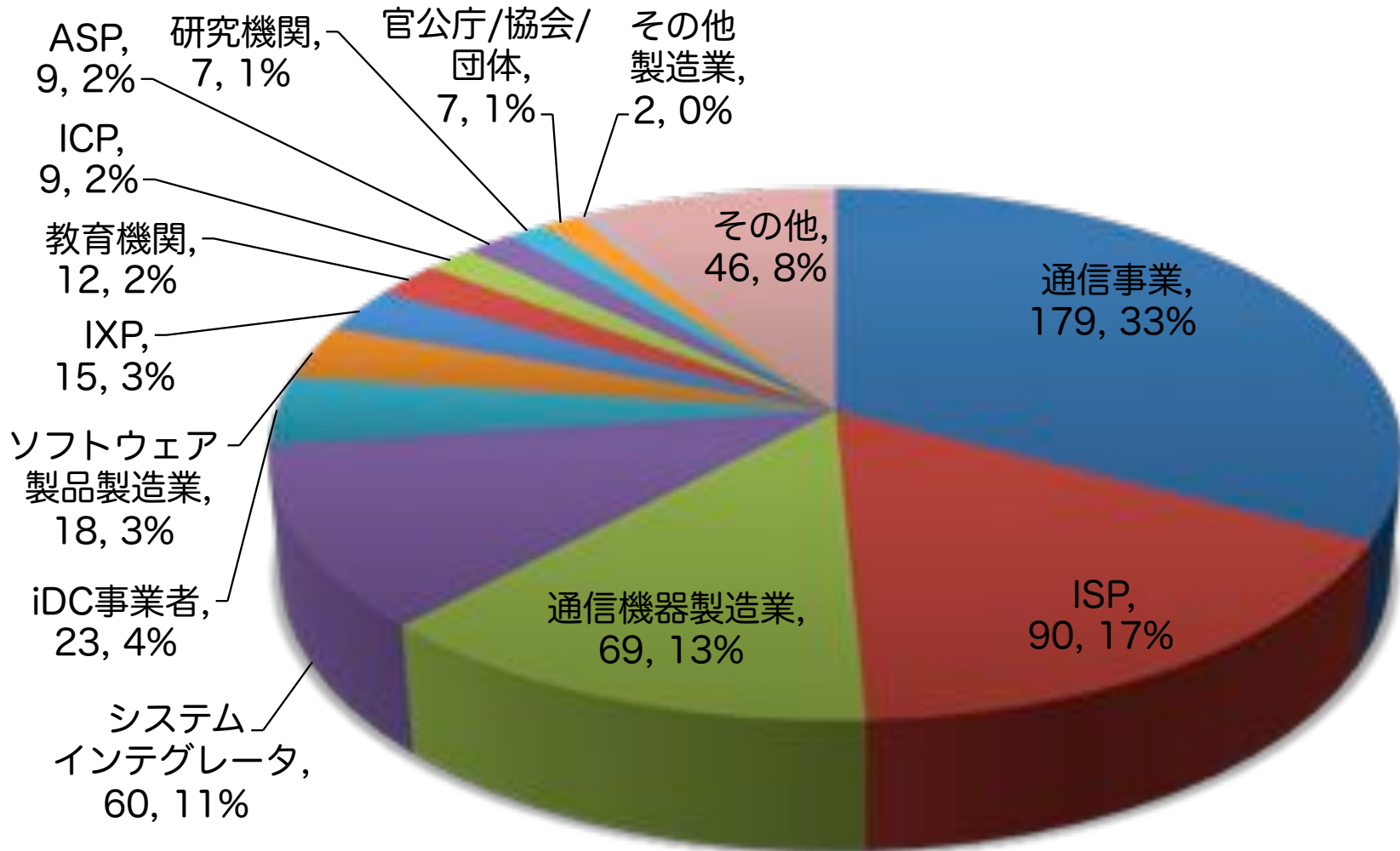
# 年齡分布



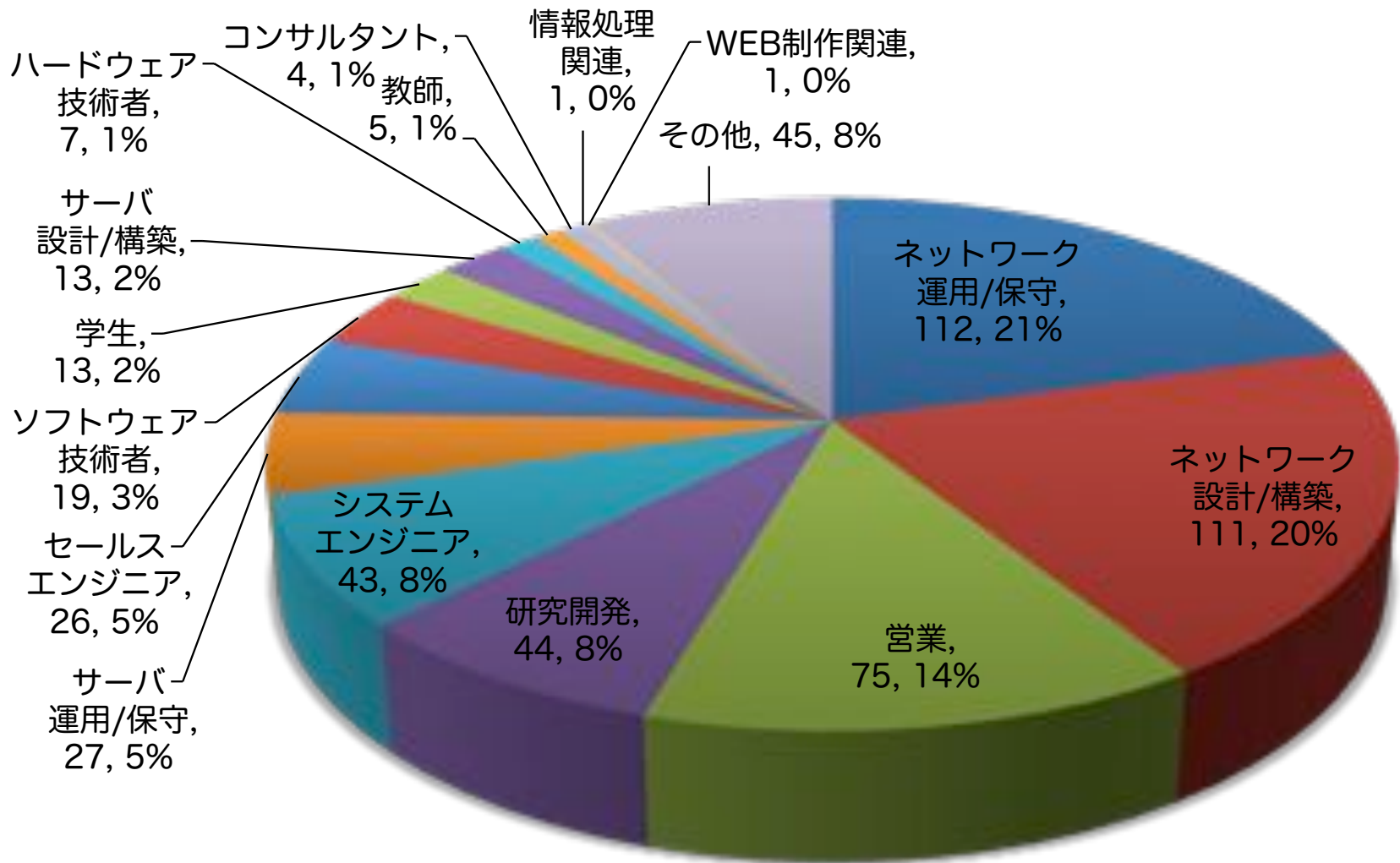
# 参加経験



# 業種



# 職種



# JANOG35ミーティングで会いましょう！



Photo: Fuji-san and Moon By [Go Uryu](#)